大阪府感染症発生動向調査週報 （速報）
2026年 第46週（11月9日～11月15日）

今週のコメント
～インフルエンザ～　咳エチケット、手洗い、マスクの着用、ワクチン接種が重要

定点把握感染症

「インフルエンザ　2週連続で漸増」

第46週の小児科・眼科定点疾患の報告数の総計は1,260例であり、前週比5.3%増であった。定点あたり報告数の第１位は感染性胃腸炎で以下、RSウイルス感染症、Ａ群溶血性レンサ球菌咽頭炎、手足口病、ヘルパンギーナの順で、定点あたり報告数はそれぞれ3.27、1.48、1.12、0.33、0.25である。

感染性胃腸炎の報告数は前週比25%増の582例で、大阪市南部5.00、北河内4.68、中河内4.61、豊能4.10、南河内4.00であった。

RSウイルス感染症は10%減の263例で、南河内3.00、北河内2.95、大阪市北部2.00である。

Ａ群溶血性レンサ球菌咽頭炎は24%増の199例で、中河内1.78、北河内1.73、南河内1.69であった。

手足口病は32%減の59例で、中河内0.72、北河内0.55、大阪市南部0.47である。

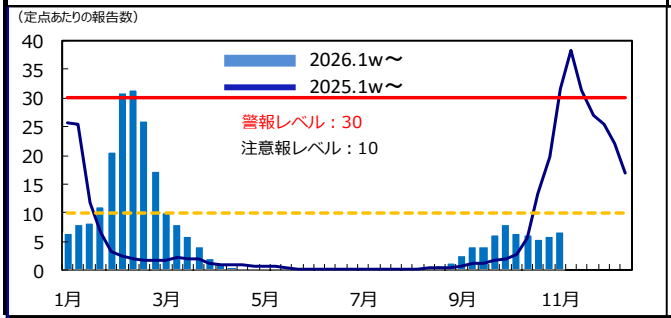
ヘルパンギーナは25%減の44例で、北河内0.55、大阪市北部0.46、三島0.35であった。

インフルエンザは14%増の1,920例で、定点あたり報告数は6.81である。泉州8.61、堺市8.20、南河内7.90、大阪市西部7.33、北河内7.14であった。

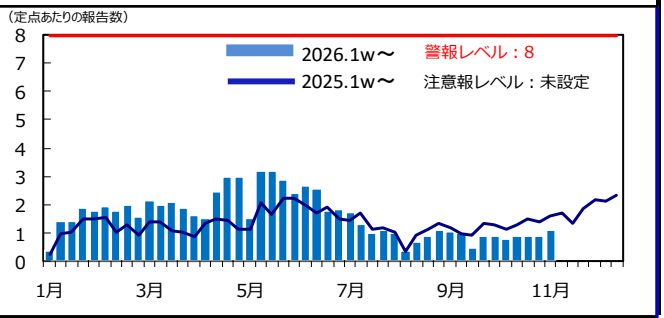
新型コロナウイルス感染症は25%減の94例で、定点あたり報告数は0.33である。大阪市東部0.68、北河内0.47、大阪市南部・南河内0.38、堺市0.36であった。

急性呼吸器感染症（ARI）は10%増の12,225例、定点あたり報告数は43.35である。南河内63.95、北河内57.56、中河内51.46、堺市44.08、豊能42.84であった。

インフルエンザ



Ａ群溶血性レンサ球菌咽頭炎



※2025年第15週以降、定点医療機関数の変動により、警報レベル・注意報レベルの数値は参考値

表１．大阪府小児科・眼科定点把握感染症の動向（2026年 第46週11月9日～11月15日）

第46週の順位	第45週の順位	感染症	2026年第46週の定点あたり報告数	前週比増減	2025年第46週の定点あたり報告数	2026年第46週の年齢別患者発生数最大割合値
1	1	感染性胃腸炎	3.27	25%増	3.74	１歳_16%
2	2	RSウイルス感染症	1.48	10%減	1.17	１歳_34%
3	3	Ａ群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.12	24%増	1.58	４歳_19%
4	5	手足口病	0.33	32%減	0.09	１歳_42%
5	6	ヘルパンギーナ	0.25	25%減	0.04	１歳_23%
参考		インフルエンザ（急性呼吸器感染症定点報告疾患）	6.81	14%増	31.57	20歳以上_32%
参考		新型コロナウイルス感染症（急性呼吸器感染症定点報告疾患）	0.33	25%減	0.96	80歳以上_20%
参考		急性呼吸器感染症（ARI）（急性呼吸器感染症定点報告疾患）	43.35	10%増	65.41	1-4歳_35%

各疾患の詳細は、大阪府感染症情報センターホームページ（定点把握疾患、疾患別情報、病原体検出情報 ）をご覧ください。

第46週のコメント

～侵襲性髄膜炎菌感染症～　大阪府の2026年第46週時点の累積報告数は、2017年以降で3番目に多い

全数把握感染症

侵襲性髄膜炎菌感染症

侵襲性髄膜炎菌感染症は、髄膜炎菌（*Neisseria meningitidis*）による侵襲性の感染症である。潜伏期は通常2～10日で、髄膜炎例では頭痛、発熱、髄膜刺激症状、痙攣、意識障害を示し、敗血症例では発熱、悪寒、ショック、播種性血管内凝固症候群（DIC）を呈する。髄膜炎ベルト（meningitis belt）とよばれるアフリカ中央部で発生が多く、日本では、学生寮等で集団発生の報告がある。治療には、第三世代セフェム系抗菌薬等が使用される。患者との接触者には、緊急に、リファンピシンの予防投与が行われる。日本では、2015年より、4価髄膜炎菌（血清型A、C、Y、W-135）ワクチンの任意接種が開始されている。

侵襲性髄膜炎菌感染症（国立健康危機管理研究機構）
侵襲性髄膜炎菌感染症（大阪府感染症情報センター）

年別累積報告数

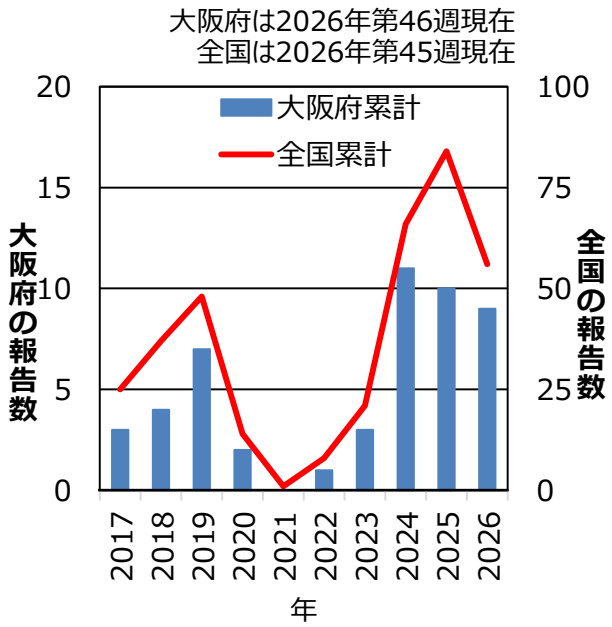


表２．大阪府全数報告数（2026年 第46週11月9日～11月15日）

注意：この週報は速報性を重視しておりますので、今後の調査に応じて若干の変更が生じることがあります
（報告があった疾患のみ記載しています。詳細は感染症情報センターホームページ＞【週報】＞ 全数把握疾患　をご覧ください。）

	疾患名 （ ）内の病型は今週報告分のみ 府内累積報告数の内訳は省略	報告数	豊能	三島	北河内	中河内	南河内	堺市	泉州	大阪市	府内累積報告数
３類感染症	**腸管出血性大腸菌感染症**	**3**				1			1	1	265
４類感染症	**Ａ型肝炎**	**1**								1	21
	エムポックス	**2**								2	14
	レジオネラ症	**2**	1			1					161
５類感染症	**急性脳炎**	**2**							2		19
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	**1**				1					70
	侵襲性髄膜炎菌感染症	**1**								1	9
	侵襲性肺炎球菌感染症	**2**	1		1						202
	水痘（入院例）	**1**			1						50
	梅毒	**5**				1				4	1,115
	百日咳	**2**			1		1				250
	風しん	**1**	1								1
結核 （2026年9月分）	**結核　新登録患者数：82名**　（内　肺･喀痰塗抹陽性　24名） （府内累積報告数　814名、内　肺･喀痰塗抹陽性　245名）										

（2026年11月17日　集計分）